

NPO法人医療的ケアネット オンライン シンポジウム

2023 3.11

定員80名

後日配信あり

(土) 14:00 ~ 16:30

テーマ

「医療的ケア児支援法」の成立を受けて
うちの子、
保育園に通えますか？

医療的ケア児支援法が2021年9月に施行され、全国で保育園・幼稚園に医療的ケア児が入園することが増えてきましたが、まだまだ地域差が大きいのが現状です。全国どこでも、医療的ケア児とその家族が希望すれば地域の保育園・幼稚園に入園し、友達と過ごし本人なりの発達をしていく姿が見られるようになることを、NPO医療的ケアネットは目指しています。

当法人では2021年10月から今までに4回のオンラインシンポジウムをライフステージに沿ったテーマで開催してきました。第5回となる今回は、再度、就学前の問題、特に保育園への医療的ケア児の入園について取り上げたいと思います。

「うちの子、保育園に通えますか」と聞かれて、日本全国で「もちろんです」と答えられるようにするには、どうしたらよいか、みんなで考えていきたいと思います。

PROGRAM 座長 三浦清邦 (愛知県医療療育総合センター中央病院副院長・NPO法人医療的ケアネット理事)

テーマとシンポジスト

- 1 豊田市におけるインクルーシブ保育の取り組み
～重症心身障がい児および医療的ケア児への保育～
酒井利浩 (豊田市福祉事業団豊田市こども発達センター地域療育相談室 社会福祉士・保育士)
- 2 神戸市における保育所での医療的ケアの課題
三品浩基 (神戸市こども家庭局 家庭支援課 医務担当課長 小児科医)
- 3 京都市における医療的ケア児の保育所入園の現状と課題について
平田 義 (社会福祉法人イエス団 空の鳥幼児園園長
NPO法人医療的ケアネット監事)
- 4 共に生きるインクルーシブ保育の実践～Y君の世界の広がり
廣野幹子 (社会福祉法人みねやま福祉会 吉津子ども園 分園 [マ・ルートキッズランド] 主幹教諭)
河合裕美 (同 保育教諭)
- 5 まとめ
三浦清邦 (愛知県医療療育総合センター中央病院副院長・NPO法人医療的ケアネット理事)

参加費

会員:1000円 非会員:1500円 団体での視聴:4500円

第1回から第4回までの後日視聴 [会員2000円・非会員4000円(全回視聴可)]

申込方法

右記QRコードより特設サイト(HaneTama store)にアクセスして、内容をご確認のうえ、申込みフォームからお申し込みください。

[特設サイト] <https://www.hanetama.net/icarenet>

